

技術力が0.001ミリを左右する。



弊社では様々なケーブルを製造しています。従来製品の建販向け通信制御ケーブルを始め、近年ではコンピュータネットワークを支えるLANケーブル等も製造し、情報インフラ整備に貢献しています。



代表取締役社長
尾崎 勝

銅線を柔らかく
するために電気を流す
理由を教えてください。

ケーブルの材料になる銅線は、太い材料を少しずつ引つ張って延ばし、必要な太さまで細くします。その際、銅線に500Aぐらいの電気を通して温度を上げ「焼きなまし」をして柔らかくします。硬いままだと銅線が折れたり、伸びなくて



太い銅線を引張って細く延ばします

ケーブルを作る上で
苦勞したことは？



切れたりします。この伸びやすさの調整も品質管理の肝です。電線は売値の半分以上が、原材料の銅の価格です。銅の価格はかなり変動がありますから、極力無駄な材料は使いたくない。そのため太さを規格に通るギリギリに調整することが求められます。1000分の1ミリ変わるだけで、年間にすると何千万円もの差になりますから、このような調整は非常に重要なんです。

製作機械にはマニュアルがあつて、ある程度はその通りにすれば良いのですが、気温や湿度の変化に対応するための微調整は、人の感覚に頼らざるを得ません。しかも同じ種類でも機械によってクセが違うんですよ。さらに先輩社員も感覚的に覚えていたため、新人に技術を非常に引き継ぎにくいんですよ。また最近の機械はデジタルでセッティングされるため、スイッチを入れたらミスに気づきにくい。デジタルとアナログをうまく融合させるのが課題です。

工場内には出荷を待つ大量のケーブルが



こちらの環境に
配慮した物作りに
ついてお聞かせ下さい。

電線を被覆している塩化ビニール樹脂は、燃やすと環境に良くないガスが出ます。そこで弊社では、燃やしても環境に害をもたらさないエコマテリアル素材を使った製品も販売しています。また工場から出る廃油は、量が多いものはもちろん、コンプレッサ内に僅かに残った物まで徹底的に管理し、敷地外へ出ないよう配慮しています。

工場全体で環境に配慮した物作りをしています

森本さん



伸興電線株式会社

香川県さぬき市志度1298-12
TEL:087-894-3151
FAX:087-894-3809
設立:昭和34年3月26日
資本金:1億円
売上高:70億円
従業員数:179名



<http://www.shinko-ew.co.jp>

名前が電柱の電線専門だと思っていたのが約3,000種のケーブルを製造していると聞き驚きました。原料の無駄の排除や製品規格のクリアの難しさ、そしてありとあらゆる物に必要な不可欠なケーブルの重要性を知った、興味深いツアーでした。

香川大学経済学部
1年 藤田さん

